

視聴覚教育

NO. 484

発行日

R5. 10. 5

編集・発行

岡崎市AVL

編集協力

現職研修委員会

学習情報部

これ知ってる！？ 【Kahoot! (カフート)】

ノルウェー発の教育用ウェブ
サイト。手軽にクイズ（4
択問題や〇×問題）を作成
し、共有することができる。
既存のテンプレートも豊富で
使いやすい。学習のまとめや
レクリエーションで活用す
ることができる。

時代の変化に応じて

視聴覚ライブラリー所長 田中 典子

昭和28年、当時の文部省は、社会教育局長通達「視聴覚教育の運営の当面の問題について」を出し、全国各地に視聴覚ライブラリーが設置されるようになりまし。視聴覚ライブラリーは、学校教育や社会教育における視聴覚教育の振興を目的として設置された施設です。視聴覚教育の調査・研究・指導を行うとともに、視聴覚教育教材・機材を収集・保管し、その利用を促進するなど、視聴覚教育に関わる各種の事業を行っています。

岡崎市視聴覚ライブラリーは、昭和29年度に16ミリフィルム52本と16ミリ映写機一台でスタートしました。現在は16ミリ映写機を使用した親子映画会や情報モラル出前講座、子供ビデオ教室などの講習会・研修会や教育行事の撮影編集や自作視聴覚教材づくりの業務を行いながら、DVD・VHS・16ミリ映画などの教材やプロジェクト、DVDプレーヤー、スクリーン、16ミリ映写機などの機材の貸出を行っています。特に自作視聴覚教材づくりは、昭和37年から8ミリ映画の制作が始まり、昭和49年にはビデオ制作をスタートさせるなど、

最先端技術を取り入れながら、約320作品以上の視聴覚教材を制作しています。制作の方針としては、教材性に優れることを第一とし、十分な調査と検討を重ねながら、質の高い作品を制作できるように努めています。制作した視聴覚教材は、市内小中学校の授業などで活用されるとともに、CATVのチャンネル「おかざき」で教育番組として放送しています。

また、自作視聴覚教材は、昭和50年に全国自作視聴覚教材コンクールで初入選して以来、数々の自作教材作品が入賞してきました。49回の今年は、本市の4作品すべてが、文部科学大臣賞および優秀賞に輝きました。今後もデジタル化に対応した高品質の視聴覚教材を制作し、地域に根ざした教材開発を進めていきたいと考えています。

現在の視聴覚ライブラリーは、デジタル化の影響を強く受けています。視聴覚資料の入手や利用が容易になった一方で、著作権や個人情報保護などの問題も生じています。また、視聴覚資料の保存や更新も課題となっています。視聴覚ライブラリーは、これらの変化に対応しながら、地域のニーズに応えるサービスを提供していきます。

!!視聴覚教育あれこれ!!

●令和五年度岡崎市教育研究大会

令和五年度岡崎市教育研究大会の学習情報分科会は、「デジタル・シテイズンシップを高め、Society 5.0を伸びやかに生きる子供の育成」をテーマに、熱心に取り組まれた十一本の実践リポートが報告された。リポートを見ると、岡崎版GIGAスクール構想を踏まえ、一人一台のMyタブレットが日常的に活用されていることを実感する。さらに、ICTのメリット・デメリットを捉え、より効率的、効果的に活用するための方法を模索する教員の姿が伝わってきた。リポートの分類は次の通りである。

①プログラミング学習を活用した実践（二点）

②各教科・領域で日常的にMyタブレットを活用した実践（八点）

③情報社会をよりよく生きる心の育成を目指した実践（一点）

尚、「父母と教師の教育を語る会（県教研）」には、次の二名が推薦された。

・羽根小学校 青山 夕菜 先生

『主体的で対話的な活動を通して、新しい価値を創造しようとする子供の育成』

～6年「私たちのSDGs」

スマートシティHANE」の実践を通して～

・矢作中学校 水野 利明 先生

『岡崎版GIGAスクール構想』に支えられた「チーム学習」を通して、未来をたくましく生き抜く生徒の育成

～中学校3年生・社会科

「裁判員制度は必要か」の実践から～

実践報告Ⅱ

果物を動かして数を調べよう

竜美丘小学校 安藤 義孝

一年生の算数科「かずしらべ」で、スクールタクトを用いて授業を行った。果物がばらばらに置いてある状況から、「一秒見ただけで何が一番多いか分かるようにしよう」という課題のもと、自由に果物を動かして表す活動に取り組んだ。

初めに数を把握するために、全ての果物の数を数える活動を行った。多くの児童が、果物を動かして種類ごとに一つの場所に集めてから数えたり、ペンの機能を使って果物に数字や印を書いて数えたりするなど、タブレット端末を上手に使うて取り組む姿が見られた。

そして、一秒見て何が一番多いか分かるように果物を動かす活動では、種類ごとに縦や横に並べる姿が見られた。さらに、スクールタクトの二ページ目に隠しておいた表を提示し、果物を大きさの違いに気を付けながら並べる活動を行った。すると、ペンで一個ずつに区切る仕切り線を書いて、大きさが違っても一番多いものが飛び出すようにしたり、果物同士を線で結んでグループを作ったりするなど、児童による工夫が見られた。



自分の考えたことを表現し、繰り返し試すことができるのが、タブレット端末を活用する利点だと考える。鉛筆で書くよりも気軽に試せるため、児童は楽しそうに数量を整理する方法を学ぶことができた。今後も、児童が自由に考え表現できるように活用していきたい。

「レッツ・トライ! 情報モラル」

3年 for school」を活用した情報モラル授業

矢作北中学校 小出 達也

中学三年生の情報モラルの授業を「3年 for school」を活用して展開した。本時では、「知らない人とつながって…」という動画教材を取り上げ、SNSなどのコミュニケーションサイトの利用に関する危険性について考えた。

まず、「SNSと聞いてどのようなものか思い浮かぶか。」と生徒に尋ねた。多くの生徒がInstagramを使用していた。また、その利用方法についても生徒に尋ねると、自分の趣味を発信するためや、他の学校の生徒と関わるためなどが上がった。そこで、「会ったことも見たこともない人とDMのやり取りをしたことがあるか。」と問いかけると、5人の生徒が挙手をした。

次に動画教材「知らない人」とつながって…」を視聴した。女子高生に成りすました男性からわいせつ画像を強要されるという内容の動画である。普段から頻繁にSNSを利用しているだけあり、動画を観る生徒たちは顔をこわばらせていた。



振り返りでは「知らない人と関わることは危険なことだと改めて感じた。」や「仲のいい子だからと顔写真や、個人を特定される情報を送ることは絶対にしないようにする。」といった意見が出た。

しかし、「SNSを利用しない」という生徒の意見はなかったため、今後もSNSの危険性を踏まえ、適切に利用できるよう指導することが大切であると感じた。

ライブプリアリーだよ

令和5年度購入教材紹介

学びの秋にあわせ、本年度新規貸出を始めた教材の一部を紹介します。

貸出を希望する場合は予約システムへ入力、もしくは視聴覚ライブラリーへ連絡を。

TEL 23・6789

小学生のための情報モラルDVD教室

第1巻 ネットのルールとマナー

20分 小・中対象

指導用教材。二巻とあわせ「誤解されるような言葉遣いをしない」「発信内容は取り消せない」といった、小学生がネットやSNSを扱う時代の身につけておきたい大切なルール・マナーを学習する教材です。



知ってる? 守ってる? 自転車の交通ルール

19分 小・中対象

知っているようで知らない自転車の交通ルール。この教材ではルールをクイズ形式で出題しています。子どもたちに交通ルールを守る大切さを学ばせていく内容です。



ぞう列車がやってきた

アニメ 80分 小対象

今から約75年前、太平洋戦争終戦直後の名古屋東山動物園であった実話をアニメ化した感動の作品です。戦争から象を守り抜いた人々の優しさと勇気を子どもたちの視点から描いています。

